

3 後期高齢者医療特別会計の状況

(1) 款別歳入決算の前年度比較

款	令和6年度 決算額 (円) ①	令和7年度 決算額 (円) ②	前年度比	
			(円) ②－①	(%) ②／①
後期高齢者医療保険料	1,019,524,100	1,088,351,956	68,827,856	106.8
繰入金	892,472,958	922,285,731	29,812,773	103.3
繰越金	11,888,310	14,994,341	3,106,031	126.1
諸収入	1,009,400	10,967,108	9,957,708	1,086.5
合 計	1,924,894,768	2,036,599,136	111,704,368	105.8

(2) 款別歳出決算の前年度比較

款	令和6年度 決算額 (円) ①	令和7年度 決算額 (円) ②	前年度比	
			(円) ②－①	(%) ②／①
総務費	6,852,120	6,250,370	△601,750	91.2
後期高齢者医療広域連合 納付金	1,902,089,807	2,000,817,394	98,727,587	105.2
諸支出金	958,500	18,392,249	17,433,749	1,918.9
合 計	1,909,900,427	2,025,460,013	115,559,586	106.1

(3) 款別歳入決算の状況

款	予算現額 (円) ①	調定額 (円) ②	収入済額(決算額) (円) ③
後期高齢者医療保険料	1,074,271,000	1,103,734,000	1,088,351,956
繰入金	932,122,000	922,285,731	922,285,731
繰越金	14,995,000	14,994,341	14,994,341
諸収入	8,235,000	10,967,108	10,967,108
合 計	2,029,623,000	2,051,981,180	2,036,599,136 ④

(4) 保険料決算の状況

区 分	予算現額 (円) ①	調定額 (円) ②	収入済額(決算額) (円) ③	不納欠損額 (円) ④
現年度分	1,071,519,000	1,093,766,200	1,085,273,600	0
滞納繰越分	2,752,000	9,967,800	3,078,356	3,100,344
合 計	1,074,271,000	1,103,734,000	1,088,351,956 ⑤	3,100,344

(5) 収入未済額の内容

(単位 円)

区 分	後期高齢者医療保険料
令和7年度	8,492,600
令和6年度	3,744,300
令和5年度	30,000
令和4年度	0
令和3年度以前	14,800
合 計	12,281,700

不納欠損額 (円) ①	収入未済額 (円) ②＝③－④	予算現額に対する増減額(円) ⑤＝①	収入割合(%)		
			対予算現額 ⑥＝①／⑤	対調定額 ⑦＝②／②	決算額構成比 ⑧＝③／⑤
3,100,344	12,281,700	14,080,956	101.3	98.6	53.5
0	0	△9,836,269	98.9	100.0	45.3
0	0	△659	100.0	100.0	0.7
0	0	2,732,108	133.2	100.0	0.5
3,100,344	12,281,700	6,976,136	100.3	99.3	100.0

収入未済額 (円) ②＝③－④	決算額 構成比 (%) ⑧＝⑧	徴収率(過誤納金還付未済額を除く。)			被保険者一人当たりの 決算額 (円) ⑨＝⑨	被保険者[令和 7年度末] ⑩
		(%) ⑨＝⑨	前年度 ⑩	対前年度 ⑪＝⑩－⑩		
8,492,600	99.72	99.16	99.35	△0.19	112,421	9,681 人
3,789,100	0.28	30.60	25.46	5.14		
12,281,700	100.00	98.54	98.78	△0.24		

(6) 過誤納金還付未済額の内容 (単位 円)

区 分	後期高齢者医療保険料
現年度分	715,500
滞納繰越分	28,700
合 計	744,200

(7) 不納欠損額の内容 (単位 円)

区 分	後期高齢者医療保険料
高齢者の医療の確保に関する法律第160条	37人 3,100,344

高齢者の医療の確保に関する法律（抜粋）

（時効）

第160条 保険料その他この法律の規定による徴収金を徴収し、又はその還付を受ける権利及び後期高齢者医療給付を受ける権利は、これらを行使することができる時から2年を経過したときは、時効によって消滅する。

2 略

(8) 款別歳出決算の状況

款	予算現額 (円) ①	支出済額（決算額） (円) ②	翌年度繰越額 (円) ③
総務費	9,092,000	6,250,370	0
後期高齢者医療広域 連合納付金	2,001,331,000	2,000,817,394	0
諸支出金	18,393,200	18,392,249	0
予備費	806,800	0	0
合 計	2,029,623,000	2,025,460,013 ④	0

不用額 (円) ①－②－③	執行割合（％）		市民一人当たりの決算額 (円) ④／69,068人
	対予算現額 ④／①	決算額構成比 ④／⑤	
2,841,630	68.7	0.3	91
513,606	100.0	98.8	28,969
951	100.0	0.9	266
806,800	0.0	0.0	0
4,162,987	99.8	100.0	29,326

科目	款			項			目		
	事業名		後期高齢者医療事業						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	2,025,460,013 円 (+115,559,586 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	1,813,442,956 円	212,017,057 円		
主管	市民一人当たりの決算額		29,326 円 (一般財源等ベース 3,070 円)		単位決算額		209,220 円 (被保険者 9,681 人)		
保 険 年 金 課	1 事業目的								
	高齢期における医療の確保を図るため、共同連帯の理念に基づき、適切な医療の給付などを行い、もって保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図る。								
	2 事業内容								
	市町村の事務として保険料の徴収、申請や届け出の受付、保険証等の引渡しなどの窓口業務を行った。								
	(1) 被保険者数（令和8年3月末現在）								
	区 分				対象者				
	65歳以上75歳未満（一定の障害がある方）				249 人				
	75歳以上				9,432 人				
	合 計				9,681 人				
	(2) 賦課徴収状況								
	区 分				収入済額				
	現年度分		特別徴収		514,439,600 円				
			普通徴収		570,834,000 円				
	滞納繰越分		普通徴収		3,078,356 円				
	合 計				1,088,351,956 円				
	(3) 保険給付								
	区 分		件 数		事業費				
	療養給付費		291,950 件		8,498,098,514 円				
	療養費		8,723 件		118,315,403 円				
	高額療養費		(再掲) 19,856 件		114,985,175 円				
	合 計		300,673 件		8,731,399,092 円				
	(4) 葬祭費								
	支給額		件 数		事業費				
	50,000 円／件		513 件		25,650,000 円				
	3 事業成果								
	愛知県を単位とした広域連合が保険料の賦課及び医療給付を行い、超高齢化社会に備え財政基盤の安定化を図ることができた。								